

会 議 録		令和6年7月9日作成	令和10年3月末日廃棄
会議名	京都府木津警察署協議会（令和6年度第1回）		
開催日	令和6年6月27日（木曜日）		
時 間	午後4時15分から午後5時45分までの間（90分）		
場 所	京都府木津警察署 講堂		
出席者	光橋会長、山本副会長、奥委員、岸田委員、浦本委員、有馬委員 宮本委員、矢島委員、ジョナサン委員、服部委員 （欠席 岩木委員）		
	計10人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、刑事課長、交通課長、 警備係長、広聴・相談係長		
	計9人		
諮 問 事 項	特殊詐欺の被害防止について		
会 議 内 容	1 会長挨拶	司会	警務課長
	2 署長挨拶		
	3 協議	司会	会長
	諮問事項説明 特殊詐欺の被害防止について～生活安全課長		
	【委員】私の所属する老人会は50人程加入者がおり、LINEを使用した詐欺の事例等について紹介したところ、様々な反応があり被害防止に向け好評であった。		
	詐欺にも様々な手口があると思うが、実際の手口例をクイズ形式等にして情報提供をしてもらえたら、老人会等で活用できる。		
	防災では防災クイズのようなものがあり、その特殊詐欺版のようなものを作ってはどうかと思う。		
	【警察】前向きに検討させていただく。		
	【委員】先ほど、社会福祉協議会の配食サービスを活用した防犯指導を開始予定と伺ったが、民生委員にも協力依頼してはどうか。		
	過去、私が民生委員だった時、木津警察署からいただいた、固定電話に貼る特殊詐欺被害防止の防犯シールを担当の高齢者宅に配ったと		

会 議
内 容

ころ、好評だった。

【警察】現在、当署で防犯シールを作成中につき、民生委員の方への協力依頼についても検討させていただく。

【委員】私自身使用しているSNSにも詐欺のようなメールが入ってくる。050で始まる電話番号から電話もかかってくる。

現在、不審な電話番号からの電話の場合には「迷惑電話」等と表示されるスマートフォンのアプリもある。

固定電話の特殊詐欺対策が進んできたため、携帯電話のメールやSNSへの特殊詐欺対策も強化していく必要があるのではないか。

【委員】現在、特殊詐欺の被害に遭っているのは、高齢者だけではないと思われる。

【警察】私が当直勤務中、30歳代の既婚女性から詐欺被害相談を受けた。

これは、既婚女性がネットショッピングをしたところ、サイト事業者から返金連絡があり、返金手続きについてやり取りを繰り返し、相手方の言うままに「○○PAY」などのアプリを操作したところ、相手方に送金をさせられ被害に遭ったというものだった。

被害者はしっかりした女性であったが、家事等で忙しい中、返金手続きを早く終わらせたいという思いもあり、焦ってアプリを操作して被害に遭ったようであった。

当署では、他にも同種被害があったため、被害防止のチラシを作成し、京都府警察ホームページの当署のページにもアップロードしているため、一度、見ていただきたい。

【委員】先ほどの説明で、SNS型投資詐欺では40～60代、SNS型ロマンス詐欺では40～50代の方の被害が多いとのことであった。

犯人側は日々新たな犯行手口等を研究しており、一般市民は防犯の勉強をしないままでは負けが見えている。

高齢者のスマホ利用やLINE等のSNS利用も増加しており、これらの被害は増加するのではないかと思っている。

固定電話対策だけではなく、高齢者のスマホ対策も必要になってきていると思う。

私の所属する防犯推進委員の支部では、防犯チラシを毎月作成し、自治会の回覧を行っているほか、支部のHPやInstagramでも情報発信をしている。

紙媒体、インターネット、防犯講演等あらゆる手段を使って防犯の情報発信が必要だと思う。

先日は、ロックの日と題した華やかな啓発活動を木津警察署と行ったが、そのような一般市民を引き付ける広報啓発も必要だと思う。

会 議
内 容

【委員】私は知らない電話番号から電話がかかってきたら、すぐに電話に出ず、その電話番号をインターネットで検索して不審かどうか確認している。

警察で、不審な番号の一覧を掲載等してみてはどうかと思う。

【委員】私は精華町役場で、パソコンやスマートフォンにかかる個別相談を受けているが、不審なメール等の件で、私では対応出来ないようなケースもある。警察でも対応してもらえるのか。

【警察】交番や駐在所に相談していただきたい。交番等で対応ができなければ、本署で対応を行う。本署に来ることができなければ、電話で相談していただきたい。

【委員】最近、高齢者が電子マネーカードをコンビニエンスストアで購入させられる事案も多いと聞いている。

コンビニエンスストア等の電子マネーカード販売店への指導等の強化が必要ではないか。

店員が警察に通報するようなホットラインがあれば良いのではないか。

【警察】当署では、今年に入り、コンビニエンスストア店員への指導を行い、店員が活用できるチェックリストも配付した。

【警察】先日、管内のコンビニエンスストアのオーナーが声掛けをして被害を止めた件で、感謝状を贈呈させていただいたところである。

【委員】若い人にとってSNSは使って当たり前で、みんなInstagram等で好きな芸能人等をフォローしたりしている。

そのようなつながりの中で、若者が最初はだまされ、その後、詐欺等の加害者になるケースもあると聞いているので、若者もSNSの安全な使い方を学ぶ必要がある。

【委員】孫から言われたことは、高齢者でも耳に残る。

特殊詐欺被害防止について、祖父母向けのメッセージを学校等で作成してもらい、家に持って帰ってもらえば効果があるのではないか。

【警察】子ども経由の被害防止の働き掛けについて、前向きに検討したい。

【委員】私は南山城村で宅配サービスを行っているが、生活安全課長から社会福祉協議会が宅配サービスでの防犯指導を行う予定と聞き、私も出来ることをしたいと思う。

南山城村には、老人大学というものがあるが、予算がほとんどなく、今は大したイベントができていない。

学生防犯ボランティアで、寸劇等してもらえると有り難い。

【委員】私が所属している学生防犯ボランティア「ロックモンキーズ」では特殊詐欺被害防止の寸劇等を行っている。

会 議
内 容

警察署を通じて、派遣の依頼をしていただきたい。

【警察】現在、相楽東部3町村（和東町、笠置町、南山城村）で、「ロックモンキーズ」に登録している学生の把握はない。

これまでも、相楽東部3町村での防犯イベントにおいて、「ロックモンキーズ」の派遣依頼をしたことがあるが、遠隔地ということもあり、なかなか来てもらえなかったのが現状である。

本年度、南山城村で2名の大学生が消防団に入団したという話があった。

相楽東部3町村にも大学生はいるので、その大学生に防犯ボランティアとなってもらい、地元の防犯活動に参加してもらえるよう、働き掛けかけ等お願いしたい。

その働き掛けが地元の特種詐欺の被害防止にもつながると思う。

4 事務連絡

令和6年度第2回京都府木津警察署協議会は9月中の開催予定である。

以上

第1回京都府木津警察署協議会の開催状況

